全国フォーラム2023 第4部

~再エネ普及に向けた多様な担い手づくり~

OCs (Opportunity and Chances for students)

・ 龍谷大学気候会議を開催している組織

• 第1回(2022)の参加 メンバーが中心

• 7名が加入



今までのOCsの活動をご紹介!!

- 学生気候会議の開催
- クライメイトクロックの設置
- 3.5seedとのイベント共催

CLIMATE CLOCK

PULMIC-11-CS-THO
6,310,09:51:16

A3,500,000-1

• 学内団体とフリーマーケットの 共催



龍谷大学学生気候会議とは

・多様な学年、学部の学生を集め、 気候変動問題について話し合う

• 学生に問題を知ってもらい、意識を養う

• 話し合いの内容を龍谷大学へ提言



龍谷大学学生気候会議

- 6つのテーマ「消費」、「移動」、「住居」、「食」、「キャンパスライフ」
- 1日目:専門家・講師からの講話
- 2日目: 問題に対するアクションを話し合う

脱炭素化に向けての提案

ZEH住宅と地元学

→ZEH住宅設置プロジェクトを立ち上げ、地域とともに学ぶ

龍谷ソーラーパーク設置とスクールバスのEV化

→瀬田キャンパスにおけるソーラーシェアリング導入

現在の龍谷ソーラーパーク設置場所

和歌山県印南町/深草キャンパス二号館屋上

三重県鈴鹿市/兵庫県洲本市



人材育成における大学の役割

「大学は地域の先駆者になるべき」

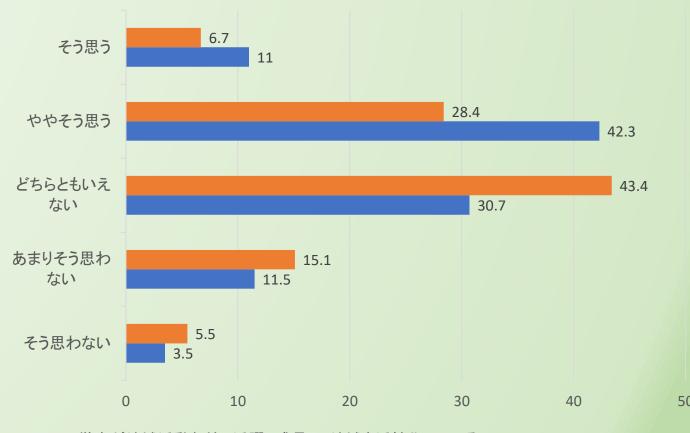
- 気候問題へアクションする担い手となる若者の創出
- ・脱炭素社会に関する知識・経験を得る講義の充実
- ・地域連携や課外活動の支援強化
 - →龍チャレのような学生主体の地域連携活動を推進

大学の活動に対する認識

「京都ならではの学び」 →地域と関わる活動

比較的に肯定意見が多い

肯定的な意見のうち、 与えられている機会(52.3%)と 地域との関わり度合(35.1%)の 差(18.2%)



- ■学生が地域活動などで活躍、成長し、地域を活性化している。
- ■「大学のまち」として学びの環境が充実し、京都ならではの学びと出会うことができる。

京都市:京都市市民生活実感調査(令和5年度)(kyoto.lg.jp)

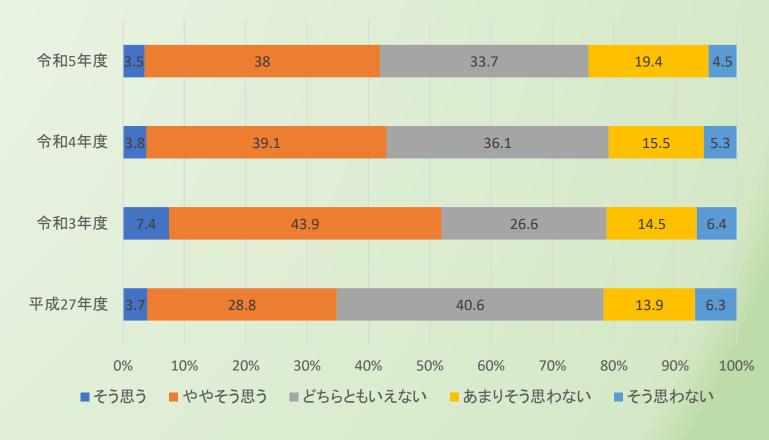
住民の環境に対する認識

全体的な環境に対するアンケート

環境に配慮した行動を実践する社会になってきている

平成27年と比較すると近年は常に4割以上が環境へのアクションが増えたと感じている

特に令和三年度は5割以上



京都市:京都市市民生活実感調査(令和5年度)(kyoto.lg.jp)

新たな担い手となる学生、地域住民

再エネに関心がない 認知していない層 生活関連度が低い 何をすればよいかわからない 認知しているが行動 値段が高いという偏見 していない層 イベントに参加するハードルが高い 関心のある友人・知人がいない 行動している層 考え(想いや不安)を話す場所がない

環境問題について考える入口作り

活動回数の増加

→今開いている学生気候会議の回数を増やし、学生への認知を増 やすとともに地域と連係した市民会議を行う

具体案に対する実践活動

- →今回のテーマは「具体案に対する行動」
- ex) エコツアーの企画、バイオマス発電

活動の場の拡大

→深草だけでなく大宮、瀬田の活動団体と連携した活動

一人一人がより環境問題に触れる機会を

- 年に一度開かれる龍谷大学学生気候会議→準備期間、本番以外の時間での活動を増やす。Ex)他団体との共催、環境ふれあい教室、月1MTGなど
- •SNSを用いた情報発信を定期的に行う
- グループ内のモチベーション維持と情報発信を 続ける



提言書で出された案の企画運営

今年のテーマは「提案を実行へ」

前回の気候会議は学生の主体性と会議の継続が目標だった

<u>課題</u>

会議後の交流の場 案の計画&実行 会議後にさらなるメンバー募集



深草から伏見区、瀬田、大宮へ

・深草キャンパスのみの活動ではなく瀬田、大 宮キャンパスと活動の場を広げていく

「大学の街」ならではの特徴を活かして他大学との連携を増やす。

・地域を活性化するために住民や伏見区、京 都市と関わりながら地域のためにできることを 行う





龍谷大学学生気候会議

12月1日(土)・16日(土)

2日間の開催!! 9:30-17:30

- 今年が去年より暑い・寒いと感じた方
- ガソリンが高いと思った方
- ごみを可燃物で出すか燃えないゴミ で出すか悩んだ方

ぜひお待ちしております!



「この夏はとても暑いな」とか、最近は「異常気象続きだな」とか感じて いる方も多いでしょう。これからの暮らしが気になる方、ぜひ一緒に地球の 未来や私たちの将来について話しましょう。

龍谷大学は、設立 400 年を迎える 2039 年にカーボンニュートラルをめざし、日本の大学で唯一《学生気候会議》を開催しています。

今年3回目の開催となるこの《気候会議》は、地域や大学の脱炭素化に向け、 「食」「学び」「消費とゴミ」「移動」などをキーワードにみんなで議論し、成 果を提言にまとめます。

関心のある方ならどなたでも参加できます。あなたも参加して気候危機に 立ち向かうパイオニアの一員になりませんか!

- 📵 龍谷大学 深草キャンパス
- 30-40名 ※2日間参加できることが条件です
- 右の QR コードから Google Form よりご応募ください 応募締が・11月24日(金)
- 🐽 5,000 円のギフトカード

共権 「総名大学学生別核企業を行る資金 関権事務局、総合大学学生別核企業人材・政策契引サーチセンター (LOSC) 実施(1 数数大学学生別級企業) 支援(1 数数 (予定)

